

持続可能な地域運営の仕組みを考える 「柏の葉コミュニティフォーラム」を3月23日に開催

公・民・学が連携した街づくり組織、柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK、所在地:千葉県柏市)では、柏の葉イノベーション・デザイン研究機構の主催により、持続可能な地域のあり方を考えるシンポジウム「柏の葉コミュニティフォーラム」を、2010年3月23日に開催します。

成熟社会や地球環境時代の地域運営には、様々な分野の活動や組織が連携する柔軟で開いた社会システムが必要です。柏の葉イノベーション・デザイン研究機構では、地域の空間計画(ハード)と社会運営(ソフト)を統合するシステムを「コミュニティグリッド」と呼び、持続可能な地域運営の仕組みを研究しています。今回のフォーラムでは、これまでの研究成果を報告するとともに、専門家を交えて、この新しい概念の可能性を議論します。

千葉県柏市・柏の葉地域は、2005年のつくばエクスプレス開通を機に市民・行政・大学・企業が連携して次世代型環境都市づくりに取り組んでいます。フォーラムでは、ここでの街づくりとして「柏の葉国際キャンパスタウン構想」や「柏の葉アーバンデザインセンター」の成果も交えて議論します。なお、柏の葉イノベーション・デザイン研究機構によるコミュニティグリッド研究および今回のフォーラムは、千葉県より平成21年度「持続可能な国際都市づくりのための新たな担い手育成支援事業」として選定を受け、実施しています。

柏の葉コミュニティフォーラム 開催概要

- [名称] 「柏の葉コミュニティフォーラム」ー持続可能な地域運営の仕組みを考えるー
- [日時] 2010年3月23日(火) 15:00~18:00 (14:30 開場)
- [会場] 柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)
(千葉県柏市若柴字元堂 178-3 柏の葉キャンパス駅前 148 街区 3 画地)
- [プログラム]
1. 研究報告「コミュニティグリッド研究の背景と成果」
三牧浩也(東京大学特任研究員)
 2. 基調講演「ふるさと見分け、ふるさとづくり」
桑子敏雄(東京工業大学教授)
 3. パネルディスカッション「持続可能な地域運営の仕組みを考える」
岡部明子(千葉大学准教授)、南條洋介(柏市公園緑政課)、清家剛(東京大学准教授)、他
- [主催] 柏の葉イノベーション・デザイン研究機構(東京大学、三井不動産、柏商工会議所、三協フロンテア)
- [参加] 無料、申込不要

*フォーラム終了後、18:30より同会場で「北沢猛先生を偲ぶ会」を開催します。詳しくはUDCKのホームページをご覧ください。

*「柏の葉イノベーション・デザイン研究機構」とは、柏の葉地域を中心に企業と大学などが交流して新しい技術やビジネスの芽をつくることを目的に、UDCK構成団体の東京大学・三井不動産・柏商工会議所、地元企業の三協フロンテアが協力し、2007年6月に設立した組織です。

【本件に関するお問い合わせ先】

《一般の方のお問い合わせ先》

柏の葉アーバンデザインセンター
TEL: 04-7140-9686 (代表)
MAIL: info@udck.jp

《報道関係の方のお問い合わせ先》

柏の葉アーバンデザインセンター (広報担当: 小林)
TEL: 090-3510-5586
MAIL: ma-kobayashi@udck.jp